

空気圧式バッテリー電極シートトリミングマシン（エッジカットマシン）

商品番号: RB09



前書き

空気圧式バッテリー電極シートトリミングマシンは、アルミラミネートフィルムのポケット成形後、正確な上部および側面のシールエッジカットを実現します。フットペダル操作、カスタム幅調整、耐久性に優れたハイス鋼（HSS）ブレードを備え、信頼性の高いパウチセル製造ワークフローをサポートします。

詳細を学ぶ

用途	説明	主な利点
パウチセル製造	パウチセル製造におけるアルミラミネートフィルムのポケット成形後、上部および側面シールエッジをトリミングします。	成形後の専用エッジカット工程を提供します。
バッテリーR&Dサンプル準備	お客様定義のシールエッジ寸法を持つサンプルパウチセルを準備するラボをサポートします。	提供されたサンプルセルに基づいて、カスタムプロファイリング治具の寸法を設定可能です。
パイロットスケールセル製造	パイロットラインのパウチセルに対し、後続の処理や評価の前にフットスイッチ制御によるトリミング工程を実行します。	シンプルな片手ローディングとフット操作による切断シーケンス。
アルミラミネートフィルム成形ワークフロー	フィルムポケットが成形され、上部/側面シールエリアのトリミングが必要な場合のエッジ仕上げに対応します。	ポケット成形後のプロセス段階に適合します。
カスタムパウチセルフォーマット開発	セル設計ごとに上部および側面シールの許容値が異なるプロジェクトに対応します。	トリミング幅は顧客の設計図によって決定され、位置決めストップエッジで調整可能です。
バッテリープロセス機器の統合	空気圧供給を利用した、より広範なセル製造ワークフロー内の専用手動ハンドリングステーションとして機能します。	0.5 MPaの最小エア要件とAC220V/50HZの電気構成により、設備計画が簡素化されます。

パラメータ	仕様
製品型番	RB09
主な機能	アルミラミネートフィルムポケット成形後の上部および側面シールエッジのトリミング
適用カッター長	300 mm
トリミング精度	±0.2mm
トリミング幅	プロファイリング治具により決定。顧客提供のサンプルセルの上部および側面シールの予約寸法に合わせてカスタマイズ
トリミング幅調整	位置決めストップエッジにより調整可能
切断方法	シリンダーパンチング方式
上部ブレードガイド	金型用ボールガイドポストおよびガイドブッシュ
ガイドの目的	上下カットブレード間のクリアランスをゼロに保ち、寿命をサポート

パラメータ	仕様
上部カットブレード材質	ハイス鋼
下部カットブレード材質	ハイス鋼
刃先状態	鋭利な刃先
カッター硬度	HRC $\geq$ 58
切断制御	フットスイッチ制御
操作方法	片手でバッテリーを位置決めプレートに保持し、フットバルブを押してトリミング完了
機械コンポーネント	上部カットブレード機構、下部カットブレード機構、ガイドポスト・ガイドブッシュ機構、バッテリー位置決めプレート機構
電気コンポーネント	電磁弁、フットスイッチ
エア供給	0.5MPa以上
構成電源	AC220V/50HZ
電力	500W
装置重量	約40KG

プロセスエリア	参照構成	調達上の関連性
セル配置	バッテリー位置決めプレート機構	作業者がトリミングのためにバッテリーを配置する定義された場所を提供します。
ブレード動作	フットスイッチ制御によるシリンダーバンチング	切断サイクルを開始するための規定された方法を確立します。
切断インターフェース	上下ハイス鋼ブレード、HRC $\geq$ 58カッター硬度	トリミング作業に必要なブレード材質と硬度要件を特定します。
アライメント	上部ブレードの金型用ボールガイドポストおよびガイドブッシュ	高精度のガイドと、指定されたゼロクリアランスのブレード関係をサポートします。
幅設定	プロファイリング治具および位置決めストップエッジ	切断幅が予約シール寸法を反映し、ストップエッジで調整できるようにします。
設備接続	$\geq$ 0.5 MPaエア供給、AC220V/50HZ、500W電源	設置前に確認すべき空気圧および電気ユーティリティを定義します。

確認ポイント	確認内容
サンプルセルの形状	上部および側面シールに必要な予約寸法を示す設計図またはサンプルセルを提供してください。
必要な切断範囲	300mmの適用カッター長との互換性を確認してください。
エッジ公差要件	必要なプロセス公差と、指定された $\pm$ 0.2mmのトリミング精度を比較してください。
幅設定アプローチ	プロファイリング治具の要件と、用途に応じた位置決めストップ調整範囲を確認してください。
ユーティリティの可用性	0.5 MPa以上の圧縮空気およびAC220V/50HZの電源を確認してください。
作業者のワークフロー	計画されたワークステーションレイアウトにおける手動ローディング、位置決めプレート、フットスイッチのシーケンスを評価してください。